

ゆめ半島
千葉国体

成年男子 & 少年女子

本大会に進出 !!

8月22日に国体近畿ブロック大会が京都府の綾部市総合運動公園弓道場でおこなわれ、奈良県からは成年男子と少年女子が見事1位で突破し、10月1日からの千葉県での本大会への出場権を獲得しました。

<少年女子の澤 監督からのレポート>

少年チームは男子大西、女子澤両監督のもと、練習を積んできました。男子は、大前丸(3年)、中立津田(3年)、大落山本(2年)と昨年に続き3名とも橿原高校のチームとなりました。女子は、大前生田(高田商3年)、中立峠谷(奈良大附属3年)、大落加藤(橿原3年)のチームで大会に臨みました

遠的は、男子が1回目8中と、2回目次第で上位がねられる位置につけました。その2回目は、山本が皆中し10中、合計18中で2位と狙い通りの位置につけました。女子も1回目8中とまずまずの出だしでした。しかし、2回目は振るわず6中、合計14中でしたが、全体の的中が伸びず、男子と同じく2位で遠的を終えました。

午後からの近的では、男子が1回目6中と苦しいスタートになりました。逆転をかけて臨んだ2回目も、本来の射を取り戻すことができず6中、合計12中で6位となり、総合4位と本国体出場を逃しました。

一方の女子は、1回目が9中と好位置につけました。勝負のかかった2回目は、生田、峠谷が皆中し11中、合計20中で1位となり、総合でも1位で見事本国体出場を決めました。

結果としては、男女で明暗が分かれてきましたが、男子も全国選抜大会優勝チームらしく、堂々と戦ってくれました。今年は猛暑のため、特に橿原のテニスコートでの遠的練習は選手たちにとって相当厳しいものであったはずですが、誰一人として一日も練習を休むことなく、ブロック大会に臨んでくれました。また、男女ともチームワークがよく、男子控え選手の高間(橿原3年)、大庭(郡山3年)、女子控え選手の竹花(高田商3年)、横谷(西の京3年)も練習ではよきライバルとして競い合い、大会ではチームをしっかりサポートしてくれました。10月に行われる千葉国体では、3年前の秋田国体(男子遠的2位、女子近的4位)、昨年の新潟国体(女子遠的2位)の成績を超えられるよう頑張っていきたいと思えます。

最後になりましたが、少年チームをご指導下さった方々、遠方にもかかわらず応援に駆けつけて下さった方々に心より感謝申し上げます。



No. 17

日体協公認スポーツ指導員については、かねてからお知らせしておりましたが、地連としての専門科目の講習会が始まりました。手探りの状態ですが、今までにない形式での講習会です。折角の機会ですので、オープンでの参加・聴講を認めることにしました。

指導者としてのあり方を勉強する良い機会だと思います。具体的な内容については、メール連絡員を通じて、すでに、各支部に通知されています。

是非、積極的な参加を期待しております。

奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

■スポーツ指導員講習会について

(指導部 西浦 範光)

8月1日、第3回伝達講習会が橿原弓道場であり、併せて第1回スポーツ指導員講習会もドッキングして開催しました。機会あるごとに申し上げますように、称号受有4年以上経過している者は、伝達講習会を受ければ実技が免除されます。二段以上の者で資格希望者は40時間の実技を受けなければなりません。その講習会の日程は以下の通りです。

- 第1回目… 8月 1日(日) 橿原公苑弓道場
 - 第2回目… 9月 12日(日) 奈良市営弓道場
 - 第3回目… 10月 17日(日) 奈良市営弓道場
 - 第4回目… 10月 31日(日) 奈良市営弓道場
 - 第5回目… 11月 7日(日) 奈良市営弓道場
 - 第6回目… 12月 12日(日) 橿原公苑弓道場
- 服装は胴衣・袴ですが、第5回目だけは和服着用です。

今年度の受講者は16名です。講師が全員で10名います。先日事務局より連絡があったと思いますが、資格は取れませんが、講習会に参加を希望する方は遠慮なく参加してください。

第1回目は、須田先生と阪中先生より講演があり、弓道の歴史や特性について、また、弓道の射技理論や基本体型等について話していただきました。興味ある話にみんなの目が昼食後にもかかわらず、体を乗り出して聞き入っていました。その後、射技研修を行い、初日を終了しました。

2回目も須田先生の講演がありました。そして、3回目は吉本会長の講演です。いい話がたくさん聞けるので是非参加してみてください。

◆第7回全国中学生弓道大会

開催日：8月21日（土）～22日（日）
場所：全日本弓道連盟中央道場・明治神宮至誠館弓道場
主催：全日本弓道連盟 主管：東京都弓道連盟

47都道府県中、今年は42都道府県から男子37団体、男子個人41名、女子39団体、女子個人40名の選手が参加した。昨年の八木中学校の男子団体の部で優勝という実績から、開会式で村岡尚弥選手（香芝中）が選手宣誓を務めることとなり、見事にその役目を果たした。男子個人の部で倉角哲也選手（香芝中）が5位入賞、男子団体の部でも香芝中が5位入賞を果たした。



奈良県勢の結果は次の通り。

<予選>

男子個人

倉角哲也（香芝中3年）8射7中【予選通過】

女子個人

山本奈実（香芝中2年）8射3中【予選不通過】

男子団体 香芝中 24射12中

【予選通過16チーム中、8位通過】

（倉角哲也、竹岡滉貴、村岡尚弥）

女子団体 香芝中 24射11中

【予選通過16チーム中、7位通過】

（前田知明、宮崎綾香、葛井麻衣、山本奈実）

<決勝>

男子個人（射詰め）

倉角哲也 × →遠近競射の結果 5位

男子団体

決勝トーナメント1回戦（12射）

香芝中 7中 対 溝辺中（鹿児島） 3中

同2回戦

香芝中 7中 対 慶應義塾（東京） 8中

女子団体

決勝トーナメント1回戦（12射）

香芝中 5中 対 清原中（栃木） 10中



臨時中央審査 結果

（8月29日 徳島）

錬士 長濱 正伸

合格おめでとうございます！！

■第229回 地連審査 結果

審査部 土谷 尚敬

酷暑の中、橿原公苑弓道場にて審査を実施しました。受審者総数141名で例年に比べ、少ない人数での開催となりました。結果は

2級 12名、1級 17名、初段 63名、

弐段 11名、参段 6名、四段は松井（郡山支）、村高（奈良支）さんの2名が合格されました。

おめでとうございます。

判定会議においては、

①女子の髪の毛の処理が不十分であり、髪の毛を払う場合があった。②男子の袴が長すぎる。③引き終えた後の姿勢、退場の時の執り弓の姿勢が悪い。④掲示板を道場中央へ移動し、進行状況が分かりやすいようにした。

等が話し合われました。

◆全日・国体・ねりんピック壮行射会

平成22年 9月 5日（日）

橿原公苑弓道場

優勝： 山口、新子、矢野（国体成年男子代表チーム）

準優勝： 生田、峠谷、加藤（国体少年女子代表チーム）

トーナメント1回戦：

生田、峠谷、加藤 8中— 原田、辻本、中島 7中

井上、長濱、横谷 5中— 東中、吉岡、林 3中

深田、武宮、新司 4中（2中）— 森川、能島、赤松 4中（1中）

山口、新子、矢野 10中— 仲尾、林、小野 7中

トーナメント2回戦：

生田、峠谷、加藤 10中— 井上、長濱、横谷 9中

山口、新子、矢野 11中— 深田、武宮、新司 6中

トーナメント決勝：

山口、新子、矢野 8中— 生田、峠谷、加藤 7中